

# 令和6年度事業計画書

自・令和 6年4月 1日

至・令和 7年3月31日

公益財団法人天野工業技術研究所

## 令和6年度事業計画

### 1. 技術開発・研究開発

工業技術水準の向上に寄与することを目的とし、ニーズを先取りした大気汚染防止、省力化、代替エネルギーなどに係るテーマに取り組む。

#### 1.1. 研究テーマ「粒子状物質の有害性評価技術開発」

目的：慶應大が保有する気中粒子操作分析技術を用いた有害性評価技術の開発

共同研究者：慶應義塾大学理工学部応用化学科 奥田知明教授

(令和5年度研究実績)

- ・装置の連続稼働と粉体サンプルの分析
- ・スケールアップに向けた実証データの収集
- ・CFD解析を用いた粒子挙動の計算と最適化

(令和6年度研究計画)

- ・小型可搬開閉型サイクロン装置の共同製作およびスケールアップ
- ・小型開閉型サイクロン内部のCFD解析
- ・電気集塵機的设计開発への粒子帯電技術の応用可能性の探索

予算：1,800万円

### 2. 助成

工業技術水準の向上に寄与するテーマに沿って公募より申請のあった研究について必要資金の全部または一部を助成する。

#### 2.1. 研究助成金

対象：全国の大学および高等専門学校の理工学研究者

内容：①1件あたり最高150万円

②1件あたり最高500万円

期間：①1年

②1年半

件数：①80件

②25件

予算：24,500万円

#### 2.2. 工業教育研究助成金

対象：神奈川県、静岡県、三重県、愛知県、岐阜県の工業高等学校長会、或いは工業教育研究会等に所属する高校の学校等団体、或いは学科等グループ

内容：教育研究、教材研究、及び教育活動実践研究に対し

①学校等団体：1件あたり最高150万円

②学科等グループ：1件あたり最高80万円

期間：①、②ともに1年又は2年間

件数：①学校等団体12件

②学科等グループ48件

予算：5,640万円

### 3. 奨学

工業技術水準の向上の目的のために工業教育の奨励及び表彰事業を手段の一つとして奨学金給付を実施する。

#### 3.1. 工業高校生

対象：神奈川県、静岡県、三重県の工業高校生

内容：1人あたり月額3万円（年額36万円）を給付

期間：1年間

人数：神奈川県46名、静岡県42名、三重県24名（合計112名）

予算：4,032万円

#### 3.2. 高等専門学校生

対象：全国の国立、公立及び私立の高等専門学校生

内容：1人あたり月額4万円（年額48万円）を給付

期間：1年間

人数：124名

予算：5,952万円

#### 3.3. 大学院後期博士課程

対象：全国の理工学系大学院の後期博士課程1年次に在籍する学生

内容：1人あたり月額15万円（年額180万円）を3年間給付

期間：3年間

人数：45名

予算：8,100万円（当期経常）

16,200万円（翌年、翌々年経常）

### 4. 工業教育の振興

工業技術の振興に関わる教育機会の提供や、特色ある活動への支援を通じて次世代の技術者・研究者の育成に寄与することを目的とする。

#### 4.1. 科学教室

対象：小学校4年生から中学校3年生までの児童・生徒

内容：科学的実験講座、工業技術的講座を実施する。

人数：各講座24人（最大30人）

期間：1年間

講師：理科、工業を専門とする元教員等の教育経験者

場所：当法人施設内の教室

予算：1,940万円

その他：天野山荘を活用するために必要な整備工事を行う

#### 4.2. 支援

対象：神奈川、静岡、三重県の学校や非営利団体の他、上記の事業内容（目的）にふさわしい、特色ある活動をする学校や非営利団体など。

内容：上記事業内容（目的）にふさわしい活動を行うために必要な準備品の購入費や活動費などの支援を行う。

金額：1件あたり最高100万円

期間：1年間

予算：1,000万円

以上